

# 鉄道ピクトリアル

2019年2月号 Vol.69 No.2 通巻No.956

## 〈特集〉東武鉄道6050系

■表紙 東武日光に到着する6050系急行列車……………進藤 匡

東武日光 2018-12-8

キヤノンEOS-1D X EF70-200mm F4L IS 絞りf9 タイム1/160 ISO400

## ■グラフ

### クロスシートの誘惑 (1~5ページ)

白井明王・真鍋裕司・松浦広明・早川昭文  
……………清水祥史・関 周一・佐藤利生・金子 聡  
……………岩瀬貴洸・戸塚光弘・渡邊裕太郎

### 6000・6050系 活躍の跡 (6~8ページ)

……………佐藤 博・太田正行・林 智春・山口大助・中山知之ほか

\*

東武6050系の実車を見る……………構成：編集部… 26  
「準快速」時代の東武日光線—東武鉄道6000系前史

……………写真：永井信弘・石川尹巳ほか… 32

### 東武鉄道快速用クロスシート車の血統 6000系から6050系へ

……………写真：林 智春・関 周一ほか… 34

東武鉄道2017.4.21ダイヤ改正の6050系……………構成：編集部… 44

会津鬼怒川線界隈に行く乗り入れ列車……………構成・解説：斎藤幹雄… 48

\*

Pictorial Color Gallery 激変の時を迎える養老鉄道……………川波伊知郎… 81

〔東京急行電鉄6020系「Q SEAT」／東武鉄道「2018東武」  
ファンフェスタ〕開催／簡易軌道が北海道遺産に選定ほか〕 84・85

JR東海リニア・鉄道館モハ63638車内特別公開……………芳田あきら… 86

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)…………… 88

10周年迎えた小田急電鉄6000形MSEの軌跡……………西村 大蔵… 96

京浜急行電鉄 貸切列車二題……………京急同趣会…100

タイに搬入された元JR北海道のDD51形……………今津 直久…101

奈良電合併前の近畿日本鉄道・奈良電気鉄道沿線案内

……………所蔵と解説：坂戸直和…102

連載・昭和の鉄景(第26回)……………椎橋 俊之…104

## ■本 文

今月の話題：東武鉄道6050系……………編 集 部… 9

2扉クロスシートの快速用車両 東武鉄道6000~6050系の変遷

……………花上 嘉成… 10

〔東武鉄道6000~6050系の種別・方向幕……………糸川 零一…23〕

東武鉄道6000・6050系のプロフィール……………糸川 零一… 52

さよなら東武快速—東武6000・6050系快速乗車記—……………山田 亮… 70

\*

鉄道の話題……………編 集 部… 51

列車運用図表に見る往年のディーゼル急行列車—中部編—

……………三宅 俊彦… 76

書評(647)『小田急1800形—昭和の小田急を支えた大量輸送時代の申し子』

……………小木 理史…105

北朝鮮 平義線の歴史と現況—補遺—……………小牟田哲彦…106

JR九州821系……………有江賢太・安森溪太郎…114

JR九州YC 1系……………梅下孝希・安森溪太郎…120

11月のメモ帳…………… 127

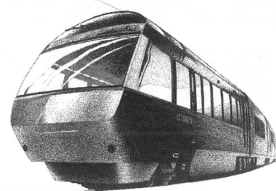
読者短信・情報ファイル…………… 128

後部車から…………… 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## 東武鉄道6050系

国際的観光地として知られる日光・鬼怒川方面への観光輸送は、東武鉄道が担う重要な役割のひとつであり、古くから観光特急・急行などによる輸送サービスが行われてきた。戦後の特急車として5700系、1700系、デラックスロマンスカーとして一世を風靡した1720系といった数々の名車を輩出し、日光・鬼怒川といえど東武がイメージできるほど周知なものとなった。その後も100系スペーシア、500系リパティなど最新の特急車を投入、観光需要の促進を含めて鬼怒川線でSL復活運転を実現するなど、観光地活性化をめぐる施策が事業展開の中心として位置づけられている。一方、こうした東武の日光・鬼怒川方面の輸送において、特急輸送を補完しつつ、地味ながら支えてきた車両が本特集で構成する6050系であり、その前身である6000系である。

日光・鬼怒川への輸送は民鉄としては長距離であり、一般列車についても極力クロスシート車が投入されたが、その高性能車版として1964(昭和39)年に6000系が登場し、新たに料金不要の快速を中心に活躍した。片側2扉の固定クロスシート主体で、国鉄165系電車の民鉄版といった趣きで好評を博し、その整ったスタイルは趣味的にも人気が高かった。1984(昭和59)年には6000系を冷房化するため、車体が一新され6050系に改められるとともに、鬼怒川線から野岩鉄道、さらに後年会津鉄道への直通運転の主力車へと発展した。6050系も引き続き2扉固定クロスシート主体だが、座席形状等は改良されサービス改善が図られた。近年は少なくなった一般車のクロスシート車として注目的であるが、運転形態の変更により浅草への直通がなくなり、今日では専ら日光・鬼怒川線内のローカル輸送が主体となっており、老朽化等もあり、活躍の場を失いつつある状況である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI  
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda  
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan